

# 研究調査報告書

教科名（技術・家庭科（技術分野））

項目	新編 新しい技術・家庭 技術分野未来を創る Technology（東書・2）
教育基本法、 学校教育法の下 の中学校学習指 導要領の教科の 目標とのかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的な知識・技術を確実に習得させるために、学習の目的と他教科や道徳との関連を示し、座学と実習のバランスを考慮した構成になっている。</li> <li>○生活と技術とのかかわりについて理解を深めさせるために、実践的な学習課題を示し、倫理観、職業観、勤労観が養われるように配慮し、課題解決に取り組めるようになっている。</li> <li>○進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、環境や伝統・文化、日本（匠）の技術などを取りあげ、工夫し創造することの大切さを伝える学習課題や実習例が示されている。</li> </ul>
特 色	<p><b>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のまとめりに「目標」「始めの活動」「まとめの活動」を設けて、学習状況を確認しながら学べるようになっている。工具の使用法や作業手順など基礎的な技能を「基礎技能のページ」としてまとめて掲載し、必要ときに振り返ることができるようにしている。</li> </ul> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実習例や実験例が示され、生徒が見通しを立てて問題解決的な学習を進められるようになっている。「ものづくりの手順」という欄を設け、学習の進め方や留意事項が説明されている。</li> </ul> <p><b>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が主体的に学習を進められるように「調べてみよう」「考えてみよう」という欄を設けている。また、学習を深めるため「技術のとびら」「発展」という欄を設けている。</li> </ul> <p><b>&lt;実践的・体験的な学習活動を行う工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実験や体験等の活動を通して、学習を進められるように「実験」「観察」などのマークを設けている。基礎から発展まで様々な実習例を難易度を示し紹介している。</li> <li>○実習中の安全な作業の方法や事故防止の注意事項について、「安全」「衛生」マークを示して留意事項に気付かせるようになっている。</li> <li>○技術に関わる倫理観への配慮の項目について、「情報モラル」「技術の天びん」マークで示している。</li> </ul> <p><b>&lt;技術を適切に評価し活用する能力と態度を育成する工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○写真やイラストを使い、持続可能な社会のイメージや実現に向けての取組例などを示している。環境保全に関わる記述部分は、「環境」マークで示している。</li> <li>○各編に評価・活用の章とワークシート例を設け、技術を評価し活用するための学習活動に取り組むようになっている。評価・活用に関わる記述部分は、「技術の天びん」マークで示され、意欲を高められるようになっている。</li> </ul>
資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な指導計画に対応できるよう、写真や図、イラストなどの資料を掲載している。</li> <li>○様々なマークを用いて、学習を深めたり、関連を調べたり、振り返ったり、新たな課題を考えたりする際に参考として使えるようになっている。</li> <li>○各ページ下に「ひとくちQ&amp;A」を設け、興味を持って学習を深めたり、課題を考</li> </ul>
表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各内容とも、共通の構成でできており、それぞれ爪見出しで各章の場所がわかり、その内容がわかるようになっている。</li> <li>○書体は、ユニバーサルデザインフォントで統一され、色覚の特性にかかわらず、見やすい紙面になっている。重要語句は太文字で表記されている。</li> </ul>
総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容ごとに、「目標」から「まとめよう」までがひとまとめとして構成され、将来にわたって技術を評価し活用する能力が育まれるように配慮されている。</li> <li>○指導内容の最後に「学習を振り返ろう」「学習したことを確かめよう」「生活に生かそう」などを「学習のまとめ」として示している。</li> <li>○学習の流れを示し、生徒が見通しを立て、振り返る学習活動を重視している。</li> <li>○安全な作業に関わる内容が、作業場面に関連付けて示されている。</li> </ul>

研究調査報告書

教科名（技術・家庭科（技術分野））

項目	新技術・家庭 技術分野（教図・6）
教育基本法、学校教育法の下の中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<p>○基礎的・基本的な知識・技術を確実に習得させるために、生徒の興味・関心に応じた実習題材や実習例を数多く取り上げ、製作工程を丁寧にわかりやすく示し、学習活動がしやすい構成になっている。</p> <p>○生活と技術とのかかわりについて理解を深めさせるために、実験や実習を多く掲載し、話し合ったり、考えたりしながら学習に取り組めるように配慮されている。</p> <p>○進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、環境への配慮や伝統の尊重などの視点で技術を取り上げ、興味・関心を高める学習課題や実習例を紹介している。</p>
特色	<p><b>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</b></p> <p>○多くの実習題材を取り上げ、学習のまとめりに「学習の目標」「まとめ」「章末問題」を設けて実践的な活動を通して学べるようになっている。大きな写真や「基礎技能」マークを用いて、基本となる技術の習得や機器の安全な利用方法を学びながら学習を進められるようになっている。</p> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</b></p> <p>○実習例に手順が示され、生徒が見通しを立てて問題解決的な学習に取り組めるようになっている。また、問題点の例や改善例が示され、生徒が思考、判断しながら学習を進められるようになっている。</p> <p><b>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</b></p> <p>○生徒が主体的に学習を進められるように「調べよう」「やってみよう」という欄を設けている。また、そのヒントとなるような「コツ」マークを設けている。</p> <p><b>&lt;実践的・体験的な学習活動を行う工夫&gt;</b></p> <p>○実験や体験等の活動を通して、学習を進められるように「実験」「実習」「調べよう」「考えよう」「やってみよう」などのマークを設け、生徒が関心をもって取り組める実験や実習例を紹介している。</p> <p>○実習中の安全な作業の方法や事故防止のための注意事項について、「安全」「注意」マークを示して注意を促している。</p> <p>○技術に関わる倫理観について、配慮事項を示している。</p> <p><b>&lt;技術を適切に評価し活用する能力と態度を育成する工夫&gt;</b></p> <p>○写真やイラストを使い、持続可能な社会への取組、資源の再利用などが示されている。技術と環境に関わる内容が写真や図、データで示されている。</p> <p>○評価・活用に関わる記述部分は「調べよう」「考えよう」マークで示され、意欲を高めるようになっている。</p>
資料	<p>○多様な指導計画に対応できるよう、多くの写真や図、イラストなどの資料を掲載されている。</p> <p>○「発展」マークを用いて、それぞれの興味に合せて取り組める発展的な内容を掲載し、生徒の興味・関心に対応できるようになっている。</p> <p>○「資料」欄を設け、興味を持って学習を深めることができるようになっている。</p>
表記・表現	<p>○内容ごとに色分けし、爪見出しで各章の場所が分かり、それぞれの内容に関する写真やイラストを配置して、学習の流れが分かるようになっている。</p> <p>○書体は、ユニバーサルデザインフォントで統一され、カラーバリアフリーの観点で配色されている。重要語句は太文字で表記されている。</p>
総括	<p>○学習内容ごとに、実習題材を多く取り上げ、生徒が主体的に実践的・体験的な学習活動ができるようになっている。</p> <p>○指導内容の最後に「各学習内容の身に付けたい内容」や「章末問題」など「まとめ」として示されている。</p> <p>○学習の流れを示し、生徒が見通しを立て、振り返る学習活動を重視している。</p> <p>○安全な作業に関わる内容が、作業場面に関連付けて示されている。</p>

# 研究調査報告書

教科名（技術・家庭科（技術分野））

項目	技術・家庭（開隆堂・9）
教育基本法、学校教育法の下の中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的な知識・技術を確実に習得させるために、学習の目標を明確に示し、学習を振り返る場面を設けて、生徒が主体的に学習に取り組めるような構成になっている。</li> <li>○生活と技術とのかかわりについて理解を深めさせるために、具体的な課題を示し、実践的・体験的な学習活動や実践例を掲載し、生徒の実状に応じた学習活動ができるようになっている。</li> <li>○進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てるために、環境や伝統文化、日本の技術などを取り上げ、創造・工夫する力、他者や自然と共生する態度を養える学習課題になっている。</li> </ul>
特色	<p><b>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のまとまりごとに「学習の目標」「学習の振り返り」を設けて、学習の目標を明確にし、学習したことを振り返りながら学べるようになっている。実習の流れや手順などを写真やイラスト、マークを用いて掲載し、知識・技能を分かりやすく習得できるようになっている。</li> </ul> <p><b>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実習例が示され、生徒が見通しを立てて問題解決的な学習を進められるようになっている。「豆知識」「探求」という欄を設け、思考力や判断力を養うことができる学習内容になっている。</li> </ul> <p><b>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が主体的に学習を進められるように「調べてみよう」「考えてみよう」という欄を設けている。学習を深めるための「発展」という欄を設けている。</li> </ul> <p><b>＜実践的・体験的な学習活動を行う工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実験や体験等の活動を通して、学習を進められるように「実験」「考えてみよう」「調べてみよう」「話し合ってみよう」などのマークを設けている。基礎から発展まで様々な実習例を紹介している。</li> <li>○実習中の安全な作業の方法や事故防止の注意事項について、ガイダンスのページや「安全」マークを示して、留意事項に気付かせるようになっている。</li> <li>○技術に関わる倫理観への配慮の項目について、「安全」マークなどで示されている。</li> </ul> <p><b>＜技術を適切に評価し活用する能力と態度を育成する工夫＞</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○写真やイラストを使い、循環型社会や持続可能な社会の実現に向けての取組例などを示している。環境保全に関わる記述部分は「環境」マークで示されている。</li> <li>○各内容、巻末に評価・活用のページを設け、技術を評価し活用するための学習活動に取り組めるようになっている。評価・活用に関わる記述部分は、「環境」「探求」マークで示され、意欲的に高められるようになっている。</li> </ul>
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な指導計画に対応できるよう、写真や図、イラストなどの資料を掲載している。</li> <li>○様々なマークを用いて、学習を深めたり関連を調べる、振り返ったり新たな課題を考えたりする際に参考として使えるようになっている。</li> <li>○各ページ下の「豆知識」を用いて、興味を持って学習を深めたり、課題を考えた</li> </ul>
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容ごとに色分けし、上部の爪見出しでその場所がわかるようになっている。また、その内容に関する写真やイラストを配置して学習の流れや違いが分かるようになっている。</li> <li>○書体は、ユニバーサルデザインフォントで統一されている。重要語句は太文字で表記されている。</li> </ul>

総 括

- 学習内容ごとに、「学習の目標」から「ふり返り」までがひとまとまりとして構成されている。
- 指導内容の最後に「学習をふり返ろう」「生活に生かそう」「探究活動」など「学習のまとめ」として示されている。
- 学習の流れを示し、生徒が見通しを立て、振り返る学習活動を重視している。
- 安全な作業に関わる内容が、作業場面に関連付けて示されている。